



50歳頃の児玉幸多

没後10年

# 児玉幸多 展

歴史学に捧げた生涯

2017年 6月26日[月] ▶ 7月7日[金] 学習院大学史料館

KOJIMA KOTA



左からヴァイニング夫人、安倍能成、皇太子明仁親王殿下、児玉幸多

# 明治

42年 長野県更級郡稲荷山町(現千曲市)の  
治田神社の代々社家の家に生まれる

# 大正

5年 稲荷山小学校に入学  
11年 上京  
旧制成蹊中学校入学  
13年 旧制東京府立第二中学校(現東京都立  
立川高等学校)へ転校  
15年 旧制成蹊高等学校へ転校

# 昭和

4年 旧制成蹊高等学校卒業  
7年 東京帝国大学文学部国史学科卒業  
東京帝国大学大学院入学(9年満期退学)  
農林省嘱託『日本林政史資料』を編纂  
9年 第七高等学校造士館教授  
13年 学習院教授  
20年 皇后宮御用掛東宮職御用掛宮内府御用掛  
23年 学習院中等科長  
25年 学習院大学教授を兼務  
27年 学習院大学短期大学部次長  
33年 学習院大学一般教育主事  
法政大学教授を兼任  
35年 地方史研究協議会会長  
36年 『近世宿駅制度の研究』により文学博士  
学習院大学文学部史学科主任  
45年 学習院女子短期大学長  
48年 学習院大学長  
50年 交通史研究会会長  
学習院大学史料館の大学附置研究  
機関としての独立に尽力  
55年 学習院大学定年退職  
学習院大学名誉教授  
60年 品川区品川歴史館館長  
62年 日本歴史学会会長



『地方史研究』創刊号-3号  
(1951年3月-11月)



学習院大学史料館に寄贈された  
「児玉文庫」

『史学雑誌』



自宅の応接間兼書斎にて 1985年

没後10年

## 児玉幸多 — 歴史学に捧げた生涯 展

日本近世農村史、交通史の研究を牽引した歴史学者  
—そして、戦時から戦後の学習院を支えた教育者  
未公開の大学生時代のノートや自筆原稿、愛用の品などからその生涯をたどる

会期 2017年6月26日(月)▶7月7日(金) ※閉室: 日曜日  
10:00-17:00

会場 学習院大学史料館(北別館)内 ※入場無料

主催 学習院大学史料館 共催 学習院大学文学部史学科

お問い合わせ 学習院大学史料館 〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1  
TEL 03-5992-1173  
<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/ua/>

# 平成

4年 学習院大学史料館へ蔵書類を寄贈開始  
5年 東京都江戸東京博物館館長  
8年 日本学士院会員  
9年 長野県更埴市(現千曲市)名誉市民  
19年 永眠(享年97歳)